

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場取引所 東 大

上場会社名 サカタインクス株式会社
コード番号 4633 URL <http://www.inx.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト等向け)

(氏名) 高丸 博次
(氏名) 宮田 明夫
配当支払開始予定日

TEL 06-6447-5822
平成24年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	60,962	2.9	2,587	38.2	3,089	25.2	1,577	6.0
24年3月期第2四半期	59,264	0.7	1,872	△27.2	2,468	△20.2	1,487	△12.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 938百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △25百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	26.07	—
24年3月期第2四半期	24.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	93,530	37,718	39.4
24年3月期	90,994	37,404	40.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 36,892百万円 24年3月期 36,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,500	1.6	5,500	29.1	6,400	29.2	3,500	17.4	57.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 有
- ④ 修正再表示 ： 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】5ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	62,601,161 株	24年3月期	62,601,161 株
25年3月期2Q	2,088,806 株	24年3月期	2,085,645 株
25年3月期2Q	60,514,010 株	24年3月期2Q	60,517,080 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. その他	12
主要な設備の計画	12

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・平成24年12月3日（月）・・・・・・機関投資家・証券アナリスト等向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務問題の長期化の影響などにより、アジアにおいても減速傾向がみられるなど、全体として弱い回復となりました。日本経済は、復興需要が引き続き内需を支えているものの、海外経済の減速および高水準の円高などにより、景気の下振れリスクやデフレの影響が懸念されるなど厳しい状況で推移しました。

このような状況の中で、当社グループはコア事業である印刷インキ事業において、アジアを中心とした各拠点での拡販に注力するとともに、環境に配慮した高機能・高品質製品や地域密着型製品の開発、TPM活動の水平展開による低コスト化に取り組みました。また、企業努力で吸収できる限界を超える主要原材料価格の上昇については、販売価格の改定にも取り組みました。一方、機能性材料では、インクジェットインキをはじめとして、トナー、カラーフィルター用顔料分散液などの開発・拡販に取り組みました。

売上高は、円高による為替換算の影響を受けましたが、印刷インキ事業において、アジアを中心に印刷インキの拡販が進んだことに加え、前年度より取り組んでいる販売価格の改定が寄与したことから、609億6千2百万円（前年同期比2.9%増加）となりました。

利益面では、販売数量の増加および販売価格の改定により、営業利益は25億8千7百万円（前年同期比38.2%増加）、経常利益は30億8千9百万円（前年同期比25.2%増加）となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損が増加したことから、15億7千7百万円（前年同期比6.0%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

（単位：百万円）

	売上高					営業利益又は営業損失（△）		
	前期	当期	増減額	増減率	(※)実質	前期	当期	増減額
印刷インキ・機材（日本）	29,322	29,377	55	0.2%	0.2%	1,408	1,825	417
印刷インキ（アジア）	7,779	9,118	1,339	17.2%	26.2%	187	357	170
印刷インキ（北米）	13,408	13,932	524	3.9%	6.5%	△192	151	343
印刷インキ（欧州）	3,046	2,902	△143	△4.7%	3.0%	119	49	△70
機能性材料	3,323	2,799	△524	△15.8%	△13.2%	175	△48	△223
その他	5,786	6,209	423	7.3%	7.3%	136	173	36
調整額	△3,401	△3,378	23	—	—	38	79	40
合計	59,264	60,962	1,698	2.9%	5.1%	1,872	2,587	714

(※)実質増減率：海外連結子会社の為替換算の影響を除いた増減率

①印刷インキ・機材（日本）

印刷情報関連では、昨年の震災後の広告減少に伴う需要減少の反動に加え、拡販の伸展もあり、新聞インキ、オフセットインキともに前年同期を上回りました。パッケージ関連では、フレキソインキは飲料、食品関係の需要が堅調で前年同期をやや上回りましたが、グラビアインキは、昨年の震災後の需要増加の反動に加え、全体としては需要が低調であったことから、前年同期を下回りました。機材につきましては、印刷製版用材料が国内印刷市場の低迷により低調に推移しました。これらの結果、売上高は293億7千7百万円（前年同期比0.2%増加）となりました。

利益面では、徹底したコスト削減に加え、販売価格の改定が寄与したことから、営業利益は18億2千5百万円（前年同期比29.6%増加）となりました。

②印刷インキ（アジア）

主力であるパッケージ関連のグラビアインキは、積極的に拡販を推し進め、インドネシア、インド、ベトナムなどで好調に推移しました。売上高は、円高による為替換算の影響を受けたものの、販売数量の増加に加え、第1四半期よりフィリピンの子会社（CDI SAKATA INX CORP.）を連結の範囲に含めたことにより、91億1千8百万円（前年同期比17.2%増加）となりました。

利益面では、販売数量の増加に加え、前年度に実施した販売価格の改定が寄与したことから、営業利益は3億5千7百万円（前年同期比90.9%増加）となりました。

③印刷インキ（北米）

オフセットインキは、メディアの多様化や景気低迷による需要減の影響を受けて、低調に推移しました。主力のパッケージ関連では、北米や中南米などでのパッケージ需要の高まりを背景として、フレキソインキ、グラビアインキが好調に推移し、メタルインキも概ね堅調に推移しました。売上高は、円高による為替換算の影響を受けたものの、販売価格の改定が寄与したことから、139億3千2百万円（前年同期比3.9%増加）となりました。

利益面では、生産効率化による徹底したコストダウンなどにより、1億5千1百万円の営業利益（前年同期は1億9千2百万円の営業損失）となりました。

④印刷インキ（欧州）

欧州債務問題の深刻化に伴い景気が悪化する中で、主力であるパッケージ関連のグラビアインキは拡販が進みましたが、全体としては伸び悩みました。売上高は、円高による為替換算の影響を受けた結果、29億2百万円（前年同期比4.7%減少）となりました。

利益面では、原材料高の影響により、営業利益は4千9百万円（前年同期比58.9%減少）となりました。

⑤機能性材料

デジタル印刷分野では、トナーは需要の低迷により低調に推移し、インクジェットインキは競争の激化に伴って欧米での販売が振るわず低調でありました。画像表示材料分野では、市場環境が厳しい中、カラーフィルター用顔料分散液が低調に推移しました。これらの結果、売上高は27億9千9百万円（前年同期比15.8%減少）となりました。

利益面では、売上高の減少に加え、減価償却費などのコスト増加が響き、48百万円の営業損失（前年同期は1億7千5百万円の営業利益）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報**①資産、負債及び純資産の状況**

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、時価評価により投資有価証券が減少したものの、滋賀工場用地の取得、売上債権やたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末比25億3千6百万円（2.8%）増加の935億3千万円となりました。

負債は、未払金や前受金が減少したものの、借入金の増加などにより、前連結会計年度末比22億2千1百万円（4.1%）増加の558億1千2百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末比3億1千4百万円（0.8%）増加の377億1千8百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権やたな卸資産が増加したことに加え、法人税等の支払があったものの、税金等調整前四半期純利益、減価償却費などにより、17億6千7百万円の資金の増加となり、前年同四半期連結累計期間に比べ2億9百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、滋賀工場用地など日本を中心とした有形固定資産の取得などにより、42億1千6百万円の資金の減少となり、前年同四半期連結累計期間に比べ34億1百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加などにより、24億3千7百万円の資金の増加となり、前年同四半期連結累計期間に比べ28億4千4百万円の増加となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は53億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8千8百万円の増加となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表しました通期の連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

通期の業績予想につきましては、世界経済における減速感の広がりから印刷インキ事業、機能性材料事業ともに当初の想定より需要が低調になることに加え、アジアにおいて円高による為替換算の影響が予想されるため、売上高は当初予想を下回る見込みであります。利益につきましては、グループ全体での徹底したコスト削減などに取り組み、営業利益、経常利益は当初予想と同額となる見込みであるものの、当期純利益は株式相場下落に伴う投資有価証券評価損の発生により当初予想を下回る見込みであります。なお、前提条件として、海外連結子会社の収益・費用の為替換算にあたって影響を受けやすいUSドルにつきましては、第3四半期以降1ドル当たり平均で78.00円としております。

平成25年3月期通期連結業績予想の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成24年5月14日）	百万円 127,000	百万円 5,500	百万円 6,400	百万円 3,900	円 銭 64.45
今回修正予想（B）	121,500	5,500	6,400	3,500	57.84
増減額（B－A）	△5,500	—	—	△400	—
増減率（%）	△4.3	—	—	△10.3	—
前期実績（平成24年3月期）	119,571	4,260	4,952	2,981	49.27

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,198	5,381
受取手形及び売掛金	36,546	37,492
商品及び製品	5,838	6,254
仕掛品	761	757
原材料及び貯蔵品	4,328	4,547
その他	2,357	1,816
貸倒引当金	△364	△413
流動資産合計	54,667	55,836
固定資産		
有形固定資産	19,239	21,912
無形固定資産		
のれん	220	229
その他	926	945
無形固定資産合計	1,147	1,174
投資その他の資産		
投資有価証券	14,221	12,580
その他	2,847	2,938
貸倒引当金	△1,129	△911
投資その他の資産合計	15,940	14,606
固定資産合計	36,326	37,694
資産合計	90,994	93,530
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,295	22,137
短期借入金	6,488	9,714
1年内返済予定の長期借入金	6,682	5,376
未払費用	2,476	2,542
未払法人税等	885	788
賞与引当金	1,025	1,060
その他	3,155	2,019
流動負債合計	43,009	43,639
固定負債		
長期借入金	6,299	7,792
退職給付引当金	2,726	2,771
資産除去債務	69	70
その他	1,485	1,538
固定負債合計	10,581	12,172
負債合計	53,590	55,812

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,472	7,472
資本剰余金	5,868	5,672
利益剰余金	33,363	34,497
自己株式	△638	△639
株主資本合計	46,066	47,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	902	106
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	△10,316	△10,217
その他の包括利益累計額合計	△9,412	△10,109
少数株主持分	750	825
純資産合計	37,404	37,718
負債純資産合計	90,994	93,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
売上高	59,264	60,962
売上原価	46,600	47,531
売上総利益	12,664	13,430
販売費及び一般管理費	10,791	10,843
営業利益	1,872	2,587
営業外収益		
受取利息	34	32
受取配当金	139	136
持分法による投資利益	474	487
その他	210	246
営業外収益合計	858	903
営業外費用		
支払利息	219	223
為替差損	—	116
その他	43	60
営業外費用合計	262	401
経常利益	2,468	3,089
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
投資有価証券評価損	114	434
有形固定資産除却損	—	31
特別損失合計	114	465
税金等調整前四半期純利益	2,354	2,630
法人税、住民税及び事業税	839	1,008
法人税等調整額	20	△14
法人税等合計	860	994
少数株主損益調整前四半期純利益	1,493	1,636
少数株主利益	6	58
四半期純利益	1,487	1,577

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,493	1,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,134	△788
為替換算調整勘定	△290	△17
持分法適用会社に対する持分相当額	△94	108
その他の包括利益合計	△1,519	△698
四半期包括利益	△25	938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46	880
少数株主に係る四半期包括利益	20	57

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,354	2,630
減価償却費	1,216	1,181
のれん償却額	99	101
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△19	△186
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	66	46
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	34
有形固定資産除却損	—	31
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△6
投資有価証券評価損益 (△は益)	114	434
受取利息及び受取配当金	△173	△169
支払利息	219	223
持分法による投資損益 (△は益)	△474	△487
売上債権の増減額 (△は増加)	△780	△582
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,059	△391
仕入債務の増減額 (△は減少)	692	△254
その他	426	88
小計	2,689	2,692
利息及び配当金の受取額	260	277
利息の支払額	△213	△226
法人税等の支払額	△759	△975
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,976	1,767
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△894	△4,288
有形固定資産の売却による収入	4	8
投資有価証券の取得による支出	△53	△8
投資有価証券の売却による収入	—	14
貸付けによる支出	△15	△15
貸付金の回収による収入	145	79
その他	△1	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△815	△4,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	122	3,051
長期借入れによる収入	398	2,855
長期借入金の返済による支出	△462	△2,665
配当金の支払額	△363	△423
少数株主への払戻による支出	—	△255
その他	△103	△124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△407	2,437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	735	13
現金及び現金同等物の期首残高	3,753	5,193
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	287	175
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,776	5,381

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷 インキ ・機材 (日本)	印刷 インキ (アジア)	印刷 インキ (北米)	印刷 インキ (欧州)	機能性 材料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	29,303	7,691	12,523	2,938	3,285	55,742	3,522	59,264	—	59,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	88	885	107	37	1,137	2,263	3,401	△3,401	—
計	29,322	7,779	13,408	3,046	3,323	56,880	5,786	62,666	△3,401	59,264
セグメント利益又は 損失(△)	1,408	187	△192	119	175	1,697	136	1,833	38	1,872

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本における化成品事業、ディスプレイサービス事業及び色彩関連機器事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額38百万円には、セグメント間取引消去132百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△93百万円が含まれております。全社費用は、主に関係会社に対する役務提供費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷 インキ ・機材 (日本)	印刷 インキ (アジア)	印刷 インキ (北米)	印刷 インキ (欧州)	機能性 材料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	29,356	9,080	12,957	2,872	2,752	57,019	3,942	60,962	—	60,962
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	38	975	30	46	1,111	2,266	3,378	△3,378	—
計	29,377	9,118	13,932	2,902	2,799	58,131	6,209	64,340	△3,378	60,962
セグメント利益又は 損失(△)	1,825	357	151	49	△48	2,335	173	2,508	79	2,587

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本における化成品事業、ディスプレイサービス事業及び色彩関連機器事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額79百万円には、セグメント間取引消去172百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△93百万円が含まれております。全社費用は、主に関係会社に対する役務提供費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. その他

主要な設備の計画

当社は、印刷インキ事業及び機能性材料事業の生産・物流体制の再構築を目的とした滋賀工場の建設を計画しており、当第2四半期連結累計期間において確定した計画は、次の通りであります。

事業所名	所在地	セグメントの名称	設備の内容	投資予定額（百万円）		資金調達	着手予定 年月	完了予定 年月
				総額	既支払額			
滋賀工場 （第1期）	滋賀県米原市	印刷インキ・ 機材（日本）及び 機能性材料	製造設備 及び 物流設備	5,018	—	自己資金	平成25年 4月	平成26年 3月

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

なお、取得を予定しておりました滋賀工場用地は、平成24年7月に取得を完了しており、当該取得金額2,761百万円は上記投資予定額に含めておりません。